

令和5年度（第7回）

串本町農業委員会定例会 会議録

令和5年10月12日（木）

第7回 串本町農業委員会 定例会 会議録

日 時 令和5年10月12日(木) 午後1時30分～

場 所 串本町文化センター2階 A会議室

招 集 者 串本町農業委員会会長 角 是明

議 事

議案第41号 農地法第2条の農地でない旨の証明願について

出席委員

1 番	笠原利紀	2 番	小山喜行	3 番	坂本渡	4 番	碓浩行
5 番	柴田明夫	6 番	杉本忠	7 番	鈴木和夫	8 番	谷本昌平
9 番	角是明	11 番	中村省一	12 番	南条紀子	13 番	濱口昌弘
14 番	増本昌弘	15 番	宇井良子	16 番	小原淳一郎	17 番	杉本百男
18 番	谷口克朗	19 番	堤和之	20 番	西脇正吾	21 番	深美剛一
22 番	山田定男						

欠席委員

10 番 中正司 ちか子

出席職員

事務局2名 濱地、勝山

議長	(角会長 挨拶) はい、出席予定の方が全て揃いましたので始めたいと思います。その前に皆さん、先日は農業委員会研修会に出席をいただきましてご苦労様でした。今日は、時間もあるようですので、参加できなかった方もおられるようですので、研修を受けた内容やそれを聞いた私なりの感想を少し述べさせていただきます。研修内容のひとつは、農業者の高齢化による担い手の減少について、それから人・農地プランが地域計画として法定化されたことについてであります。これらをかいつまんで申し上げますと、農業者の高齢化による担い手の減少について対処するための法令化を含む諸施策であったと思います。例えば、農地の集約化は、農作業の効率化等のために規模の拡大を図り、それにより高収入を目指すことを目的とするものであると私は解釈いたしました。一方で、農家の担い手不足という点については、今までの時代を振り返ってみますと、かつての高度経済成長期において、地方で農業を営んでいた方々が、それを辞め、仕事を求めて都市に出て行ったことが今に至る大きな要因の一つと考えます。この時代にもっと地方のことを考え、例えば都市と地方を結ぶ高速道路等のインフラ整備や地域を活かした特産物の育成など、一部に企業誘致を行って都市部への人口流出を防ぐ等の施策を同時に行っていれば、違ったものになったのではないかと私は思っております。しかし、今からでも遅くはないので、農業者に対する施策はもちろんのことですが、それを取り巻く環境整地を含めて早急を実施していくことが大切であると、研修を通して思うところがありました。それと、前回欠席の方について事務局、資料は？
事務局	本日、お渡しさせていただいています。
議長	はい。欠席の方には資料をお配りさせていただいているとのことですので、それをよく見ていただきご理解をいただきたいと思います。 それでは、只今から第7回農業委員会定例会を開催いたします。本日の欠席届が出ている方は、10番の中正司委員さん1名です。それから署名委員には7番 鈴木委員、8番 谷本委員の2名にお願いしたいと思います。 本日、審議していただく案件は、1個案件です。ご協力、よろしくお願いいたします。 それでは議案審議に入りたいと思います。議案第41号農地法第2条の農地でない旨の証明願についてを議題といたします。事務局、提案趣旨説明をお願いします。

事務局	(議案書に従い説明)
議長	はい、ありがとうございました。 それでは続いて現地調査報告をよろしくお願いいたします。
増本委員	はい、増本です。
議長	はい。増本委員。
増本委員	(現地調査報告)
議長	はい、ありがとうございました。ただいまの事務局からの提案趣旨説明並びに現地調査報告につきまして、質疑のある方はございませんか。
	(なしの声)
議長	はい。無いようですのでお諮りをいたします。 議案第４１号、原案通り承認可決することにご異議ございませんか。
	(異議無しの声)
議長	異議無し声を認めます。よって議案第４１号は原案通り承認可決されました。 以上をもって、本日の議案審議は全て終了しました。ご協力をありがとうございました。
	午後１時５０分 定例会終了